

つきたい力

- ・自ら学習を調整する力
- ・デジタルシティズンシップ
- ・読解力

取組みの概要・ポイント

全員がいつでも学びに参加できるようにするために、授業記録の投稿やオンライン授業の配信など Google Classroomを学びのハブとして活用

具体的な取組みの内容 Google Classroomを学びのハブとして活用



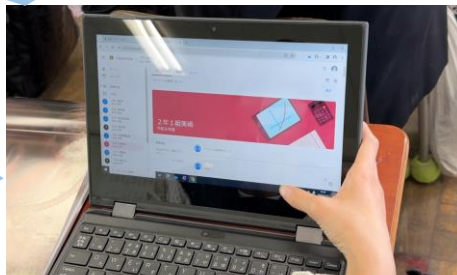
日常的なオンライン授業

○日常的に普通の授業をオンラインで配信することにより、全員が学びに向かうことができる。



日々の授業記録

○授業を振り返りたい生徒や登校することが難しい生徒などを含めた全員の学びを保障するために、日々の授業記録や資料等を各クラス各教科別のGoogle Classroomへ投稿・共有。



Google Classroomの活用

配付物の投稿・管理

○学校だよりや保健だより等の配付物をGoogle Classroomを通じて生徒へ送付し、ペーパーレスを実現。

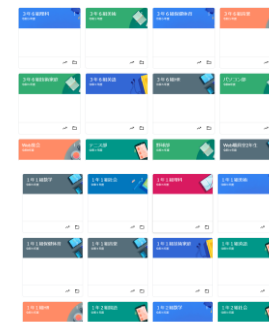
140字トレーニング

○読解力向上のための取組みである140字トレーニングをGoogleスプレッドシートを活用して実施。

140字主張文トレーニング	
組	氏名
子どもの方が楽しいことがいっぱいある反対ですが、次の条件にしたがって書くとすること。	
書き出しや、段落の始まりは一字以下で必ず「賛成」か「反対」か書き、理由のもとになった事実や経験の次の形式のどちらかを使って	
「～だからだ」	
形式②「理由は二つある。一つは、～だからだ。もう一つは～だからだ。」	
10 主要文条件に合わせて書きましょう 現在の文字数→ 199	
11 私は「大人と子供では、子供のほうが楽しいことがいっぱいある」という意見に賛成です。	

GAS(Google Apps Script)によりGoogle Classroomを一括作成

- 全学年全クラス(18学級)別全教科のGoogle ClassroomをGASを使用して作成。
- 使用したスプレッドシートをHPへアップ。



取組み公開のHPです。Google Classroomを一括作成するスプレッドシートはここからコピーしてください。

取組みを通しての子どもの変容

- ・Google Classroomに投稿された授業記録をいつでも確認できるため、自分で授業記録を確認するなど、生徒の主体的な学びにつながった。
- ・全員に授業内容が伝わるため、毎日の登校が難しい生徒もスムーズに授業に入ることができるようになった。